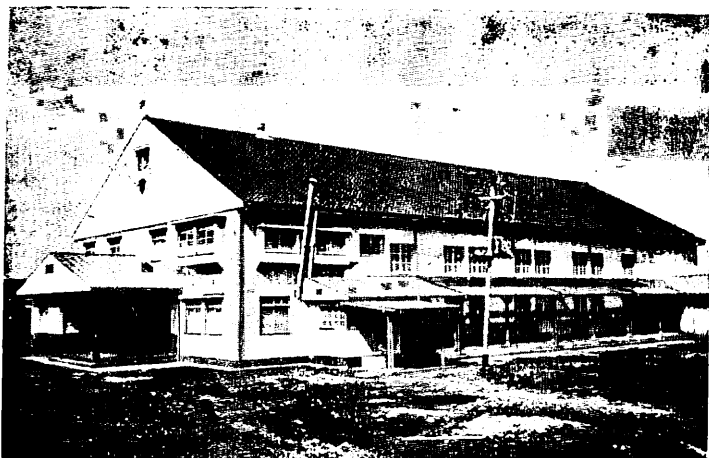


鳥栖公民

才60号 付録 昭和35年5月5日発行
 発行所 佐賀県鳥栖市教育委員会 発行責任者 橋本 喜久
 鳥栖町区内古野町 代表電話3111番 直通電話 2504番



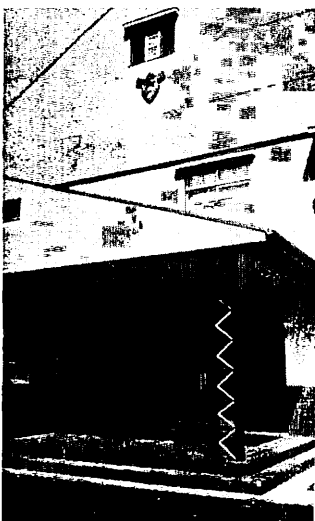
〔上〕南西面からみた中央公民館全景

市民持分の公共施設が、いよいよ完成となり、近づく落成式をあげることに、中央公民館は本町三千名の敷地約三千八百方メートルに建坪九百五十七平方メートルの二部二階建ての最大規模のもの、総工費は約二千二百四十万五千四百円は一段、特志寄付を合わせた市民の寄りでできたもので、なお、敷地内に三十五年度新市建設計画の補助事業として鉄筋二階建四六二平方メートルの市民会館が建増しされることになっている。

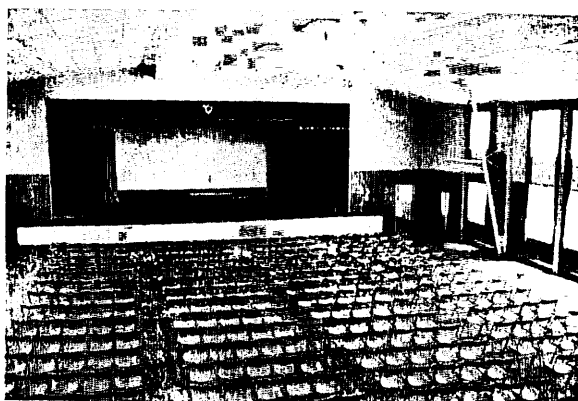
中央公民館の電話は
3224

市長の殿堂 中央公民館 落成

大ホールで約三百人全座席落成式を行なう。式後は館内舞臺を廻りの演劇、映画（シネマ）が上映される。落成式開始前に、野上健司成会長より市長が寄付した建設資金百十七万九千三百十四円が正式に市庫あて手続されることになっている。



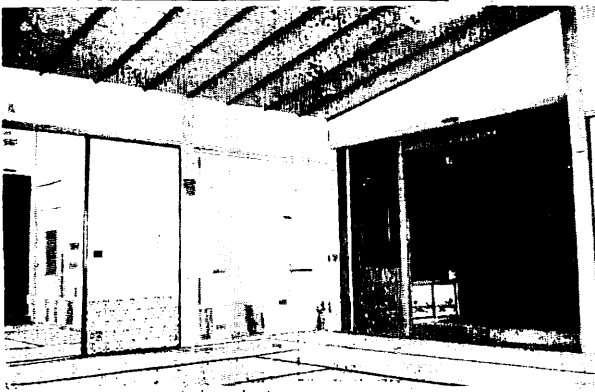
〔上〕西側の玄関口付近



700のイスが並んだ大ホール



〔下〕玄関ホール付近
 〔上〕結構おもしろいおけいこぎに使用される十八畳の講座室（この部分に続いて八畳の講座室がある）



〔上〕舞台と正面はワイド・スクリーン 〔右上〕二階映写室

落成記念行事

- 五月八日（日）
 △劇団「仲間」による公演
 △落成記念舞臺「春の恋」
 △落成記念舞臺「春の恋」
- 五月十五日（日）
 △市民芸能名人会（美、三）
 △市民芸能名人会（美、三）
 △市民芸能名人会（美、三）
- 五月二十二日（日）
 △社会教育劇場七映
 五月二十八日
 △NHK素人の百億大会

劇団「仲間」
 昭和二十八四月、俳優養成所の中村俊一を中心に養成所第一期卒業生十一名を以て組織された俳優団「シオ」劇団で、同員九十数名、スタジオ劇団では最も充実している。今度上演されるのは生芝居である。鳥栖市教育委員会は、出演は喜久子、小林利江、阿部六郎、青沢久雄ほか。

訪問飛行
 海上自衛隊では編隊飛行練習と第六回地学生空軍航空祭を兼ね五月八日（日）十四時四十七分鳥栖市を訪問飛行する。

訂正 劇団「仲間」青年学校をとりもての理事中、橋本喜久子であるの、本誌の誤記大ホールの大きさは（一）誤記あり、訂正してお詫言います。

